

安全な道路環境をめざして

SAFETY FOCUS

番外編

SAFETY MAPに表示される情報をもとに 大阪府警察が道路環境の改善を実施

大阪府警察本部は昨年3月、Hondaと交通事故防止対策の推進に関する協定を締結し、SAFETY MAPなどを活用した道路利用者の安全確保に向けて取組みを推進している。協定に基づいて、Hondaは大阪府警察本部に対し、SAFETY MAPに表示される急ブレーキ多発地点データを提供。大阪府警察本部は急ブレーキが多発している場所を潜在的な危険箇所ととらえ、安全対策が必要と考えられる箇所を抽出し、現場を道路管理者とともに点検した。そのなかでは、付近に学校があるかなども考慮されている。そして、交通事故防止対策を講

じる箇所を6ヵ所（下記①～⑥）に絞り込み、昨年6月から10月にかけて道路環境の改善を実施したのである。

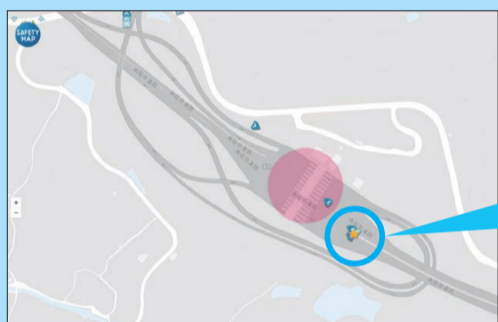
その後3月に、Hondaが改善を実施した以降の急ブレーキ発生率を検証。6ヵ所のうち4ヵ所（①②⑤⑥）で発生率が低下していることが明らかになった。大阪府警察本部交通総務課の担当者は「改善の前後を比較することで、対策の効果を検証できるので、どのような対策が効果を出しやすいかが確認できました。こうした結果を今回と似たケースで対策を検討する時に活かし、さらに良い成果に結びつけていきたい」という。

このように、SAFETY MAPの急ブレーキ多発地点データの活用によって、実効性のある道路環境の改善が可能になるといえるだろう。



SAFETY ACTION

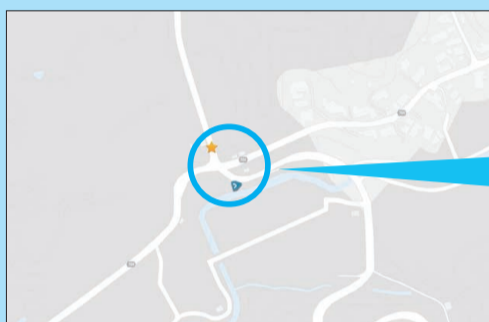
① 南河内郡太子町 ETCレーンのカラー舗装化と 道路表示の改善を実施



	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	30,475	2,508	8.23%
対策後 (8か月間)	45,607	3,468	7.60%



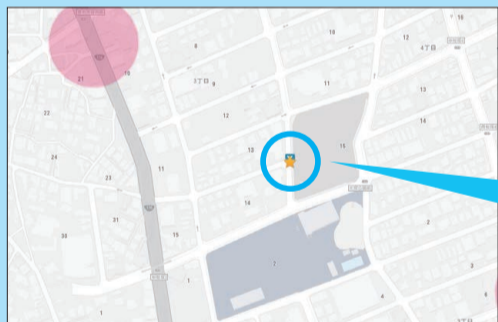
② 南河内郡河南町 案内表示板を見やすくするため、 樹木を伐採



	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	4,011	734	18.30%
対策後 (6か月間)	4,638	792	17.08%



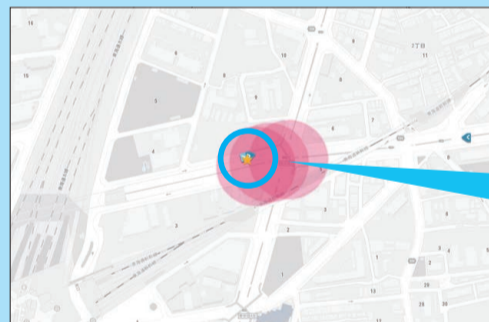
③ 豊中市中桜塚 「とび出し注意」の道路表示を追加



	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	1,188	27	2.27%
対策後 (6か月間)	1,256	37	2.95%



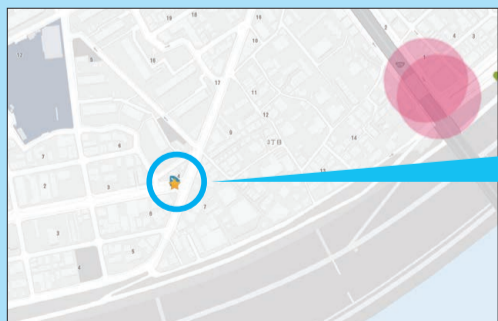
④ 大阪市東淀川区西淡路 ドットラインの道路表示を追加



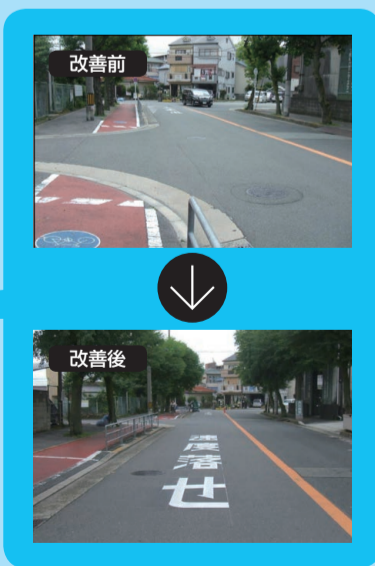
	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	16,908	929	5.49%
対策後 (5か月間)	16,177	950	5.87%



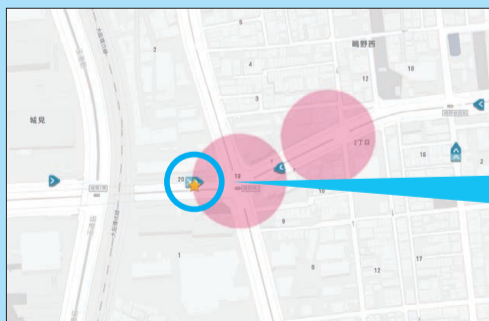
⑤ 大阪市東淀川区豊里 「速度落せ」の道路表示と 車線分離表示を追加



	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	4,868	159	3.27%
対策後 (5か月間)	4,225	116	2.75%



⑥ 大阪市城東区鳴野西 「速度落せ」の道路表示と 導流帯 (ゼブラゾーン) を追加



	通過台数	急ブレーキ発生件数	急ブレーキ発生率
対策前 (6か月間)	14,025	896	6.39%
対策後 (4か月間)	11,302	638	5.65%



※通常のSAFETY MAPでは対策前/対策後の比較をすることはできません。



「SAFETY MAP」のご活用・ご参加をお願いします!

ホンダ セーフティマップ

検索

<http://www.honda.co.jp/safetymap/>

「SAFETY MAP」は「みんなで作る安全マップ」です。Hondaのインターナビが集めた日本中を走るクルマの急ブレーキ情報と、交通事故情報、そして皆さんの声で地図はつくられます。お手持ちのPC・スマートフォンからアクセスできますので、あなたの周囲に危険と感じることのある場所があったら、情報を投稿してください。